

# 川内商工会議所 令和5年度経営発達支援事業 評価検討資料

日 時：令和6年7月16日（火）15時00分～

会 場：川内商工会議所 2階大会議室

評価委員：向江隆行 委員

（株式会社さくら未来研究所 代表取締役（中小企業診断士）

伊勢正敏 委員

（日本政策金融公庫川内支店 支店長兼国民生活事業統轄）

山本豪太 委員

（さつま中央司法書士事務所 司法書士）

## ※評価基準

5.よくできている 4.できている 3.ふつう 2.もう少し 1.できていない

## I. 経営発達支援事業の内容

### 1. 地域の経済動向調査に関すること

建設・製造・卸売・小売・サービス業の5産業7事業者について、景気観測調査を毎月実施した。

経済動向調査 84回（7事業者×12月）

## ※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
3	3	3	3.0

### （委員コメント）

昨年と同様の取り組みであるので、新しい取り組みにも期待したい。結果の還元が行われていないので今後に期待したい。

## 2. 経営状況の分析に関すること

税務相談や資金繰り相談、事業承継相談、各種補助金申請などを通じて得た財務データを分析した。また、専門家による講習会を開催し、経営状況の分析に取り組む小規模事業者の掘り起こしを行った。

(経営分析件数)

内 容	件 数
1. 金融関係	8 2 件
2. 税務関係	1 7 5 件
3. 補助金関係	2 7 件
4. 事業承継関係	2 4 件
合 計	3 0 8 件

### ※評 価

委員 1	委員 2	委員 3	平 均
3	4	4	3.6
(委員コメント) 新型コロナウイルス感染症の影響が減少したことでニーズが変わってきているが、現在の小規模事業者が抱える課題をしっかりと繁栄した分析ができています。			

### 3. 事業計画策定支援に関すること

事業計画策定の重要性を説明、認識していただくことに努め、セミナーを開催するとともに、下記のとおり事業計画書の作成を支援した。

(事業計画作成支援件数)

内 容	件 数
1. 小規模事業者持続化補助金関連	11件
2. 事業再構築補助金関連	0件
3. コロナ融資関連	25件
4. 事業承継関係	24件
5. 創業融資関連	26件
6. 創業スクール関連	34名
7. 創業支援事業補助金関連	14件
8. BCP策定セミナー関連	18件
9. 事業計画策定セミナー関連	25件
10. DX個別相談会関連	5件
11. 事業承継個別相談会関連	4件
合 計	186件

#### ※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
5	5	5	5.0
(委員コメント) 地域企業のニーズに合わせて丁寧に相談対応しながら策定支援ができています。件数も増えており評価できる。			

#### 4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

事業計画策定に取り組んだ事業者に対し、施行状況の確認や問題点の抽出を行うことで、計画実行に向けて事業者と一体となって取り組んだ。

(事業計画策定後の実施支援件数)

内 容	件 数
1. 補助金関係	27件
2. 創業関係	26件
合 計	53件

#### ※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
4	5	5	4.6
(委員コメント) コロナ後の増加するニーズにしっかり対応できており、経営力再構築伴走支援を考慮すると、件数が増えていることも評価できる。			

#### 5. 需要動向調査に関すること

統計データや業界紙等の情報を活用し、需要動向の収集・分析を行うと共に、巡回・窓口相談時に事業者への補足的な情報として実施した。

(需要動向調査の実施件数)

内 容		企業数	件 数
1. 経営指導員	(1)巡回	154件	289件
	(2)窓口	411件	1,224件
2. 経営支援員	(1)巡回	16件	31件
	(2)窓口	140件	303件

#### ※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
3	3	4	3.3
(委員コメント) 件数は増加しているが企業数が減少しているので企業数も増やして欲しい。			

## 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

一般社団法人鹿児島県商工会議所連合会主催『商工会議所ふるさと物産展』へ出店し、小規模事業者の販路開拓に取り組んだ。

(商工会議所ふるさと物産展実績)

内 容	件 数
1. 出店事業者数	12件
2. 出店商品数	29品
2. 合計売上高	309,067円

### ※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
4	4	5	4.3
(委員コメント) 事業者数、売上高が伸びていることは評価できる。事業者が実感できる取り組みであるので増やしてほしい。			

## II. 地域経済の活性化に資する取組

- ・川内川花火大会を主催し交流人口を増やすことで、地域経済の復興と活性化に寄与した。
- ・薩摩川内市創業スクールを実施することで、地域における創業の機運を醸成し地域産業の活性化を促した。
- ・鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センターや日本政策金融公庫川内支店と連携し、経営者・後継者のための事業承継個別相談会を開催することで、円滑な事業承継を支援した。

### ※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
4	4	5	4.3
(委員コメント) 花火大会、事業承継、創業支援など、地域活性化につながる取り組みができている。			

### Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組み

#### 1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

- ・薩摩川内市が主催する創業ネットワーク会議に参加し、行政及び市内各支援機関と情報交換を行い、効果的な創業者支援を行った。
- ・毎月第2・第3金曜日に北薩よろず相談窓口を設置し、鹿児島県よろず支援拠点と等情報交換と共同支援を行うことで支援スキルの向上を図った。
- ・中小企業支援に関する合同研修会に参加（2回）し、情報交換及び支援スキルの向上を図った。合同研修会においては川内商工会議所としての支援事例発表も行った。

#### ※評価

委員1	委員2	委員3	平均
3	4	5	4.0
(委員コメント) 昨年までの取組みとほぼ同じ内容であるので、よろず支援拠点の窓口が増えるといった令和6年度以降の新しい取組みに期待したい。			

#### 2. 経営指導員等の資質向上に関すること

経営指導員等全員が、当所主催の講習会を全て受講することで支援資質の向上に努めた。その他日本商工会議所及び各関係団体が実施する各種研修会に参加した。(一社)鹿児島県商工会議所連合会が実施するスーパーバイザー事業を活用して若手経営指導員の資質向上に努めた。

委員1	委員2	委員3	平均
4	4	5	4.3
(委員コメント) 経営指導員の育成のために新たな取組みを始めているので評価できる。			

## ※総 評

(委員コメント)

新型コロナウイルス感染症の影響も収まってきており、事業者にも新しい動きが始まっている。それに合わせて支援ニーズも増えているが、マンパワーに制約がある中で、全体として事業者、地域の活性化につながる取り組みに熱心に取り組まれていると感じた。地域経済のために商工会議所が果たすべき役割を完全に実施されていると思う。